

臨床研修センターだより



Vol.35 2017.1.31

●救急自動車同乗実習

初期研修医1年次は、オリエンテーションの一環として、救急ローテーション中に救急自動車同乗実習を行います。



1月に実習を行った3名の先生方にコメントをいただきました。

人生で初めての救急車同乗でした。普段の救急科勤務では、病院に運ばれて来た段階からの患者さんしか知らないのですが、現場での状況を間近で学べるこの実習をさせて頂いて、本当に有意義でした。現場から救急車に搬入する苦勞も味わうことができました。中でも、受け入れ病院に電話をかけていく所が印象的で、神戸市全体の為にも「断らない」救急病院ができるだけたくさん増えてほしいですし、自分も将来断ってはいけないなと感じました。短い間でしたがありがとうございました。(古宮 健至)

1月19日救急自動車同乗実習に参加しました。出勤は1回のみでしたが、救急要請から搬送までの様子を体験する事ができ、大変有意義でした。お忙しい中、丁寧にご指導して下さいました須磨救急隊の皆様、ありがとうございました!! (組谷 彰太郎)

普段は搬送されてくる患者さんを受け、申し送りを聞くだけでしたが、実際に救急車に乗せて頂き、出勤、接触、病院交渉、搬送という手順を体験することで、救急隊側からの目線で感じる事が出来、とても良い経験となりました。当院は断らない救急を志しているため、毎日遠くからもひっきりなしに搬送がありますが、現場では近くの病院から交渉して、全て断られて当院を選んで頂いていることを実際に見て、少しでもスムーズに受け入れられるように、スムーズに診療しベッドを空ける努力をしなければと思いました。このようなメディカルスタッフの方の仕事の仕方を見学できるのは素晴らしい機会ですので、今後も同様の機会を様々な職種の方と出来れば幸いです。ありがとうございました。(水野 良祐)

●内科カンファレンス

1月16日に行われた内科カンファレンスで、初期研修医2年次の中村 Dr. が症例発表を行いました。質問をなげかけ、各テーブルで話し合った意見を共有し、他に参加していた初期研修医の先生方にも良い機会となった事と思います。今回、発表された感想を中村 Dr. より頂きました。



実際に自分が担当した症例を発表する事ができました。発表に備えて論文を読んで勉強したり、上の先生とディスカッションしたりと今回の発表を通して多くの事を学びました。内科カンファレンスは月に1回程度、夕方に行われているカンファレンスです。研修医、専攻医など多くの先生が参加して「ドクターG」形式で一つの症例をディスカッションしていきます。クイズに正解しても景品はもらえませんが、様々な人の意見を聞いて毎回とても勉強になります。当院は内科の地方会などといった公式な場以外でも院内で勉強会が多くひらかれており、発表する機会をたくさん与えてもらえます。内科カンファレンスで初期研修医に症例発表が回ってくることは珍しいですが、今回は良いチャンスを与えてもらいました。ありがとうございました。(2年次 中村 洋貴)

●感染管理研修

1月26日「血液培養の採取」についての研修を4名の初期研修医が受講しました。実技を通して改めて感染対策について学びました。



●歯科研修

現在、歯科初期研修医は2年次2名、1年次2名の4名です。小野 Dr.には「2年間の研修を振り返って」、東 Dr.には「麻酔科研修での体験や感想」、泉 Dr.、向仲 Dr.には「1年目の研修を振り返って」についてコメントを頂きました。

また1月16日～1月27日には、西市民病院歯科研修医である日野 祥子 Dr.が当院に研修に来られました。西市民病院では経験する事のない症例をみることができ、とても充実した期間を過ごされていました。毎月恒例の歯科女子会にも参加され、当院の歯科研修医たちとも交流を深める事ができたようです。

早いもので、もうすぐ2年の研修が終わろうとしています。振り返るとこの研修過程で色々なことを学びました。大学では触れる機会のないめずらしい症例の手術や智歯抜歯、病棟の患者さんへの歯科治療、保健所研修、麻酔科研修など、一つ一つが自分にとって貴重な経験となりました。今後の診療に活かしていきたいと思います。
(2年次 小野 円香)

私は今年の1月から麻酔科研修を開始しました。口腔外科研修で手術室には慣れているつもりでしたが、麻酔科として入るのはまた違う緊張感がありました。最初は右も左もわからない状態でしたが、上級医の先生方や手術室の看護師の方々のおかげで少しずつ慣れてきたように思います。週の半分は口腔外科の手術に入るので、経鼻挿管をする機会が多いです。医科の手術に入る時は緊張しますが、今まで見る事のなかった手術を見ることができてとてもいい経験になります。上級医の先生方は時に厳しく時に優しく指導してくださり、今まであまり目にする事のなかった薬剤や手技についても丁寧に教えてくださるのでとても勉強になります。残り2か月という短い期間ですが、麻酔科研修でもっと多くのことを学んで今後役に立てていきたいと思っています。(2年次 東 友莉)

4月から働き始めて、今月で10か月目となりました。最初はわからないことが本当に多くて、手を動かすことよりもまず色々勉強しなければならず、いっぱいいっぱいになっていました。最近は、手術で埋伏智歯抜歯をさせていただいたり、病棟や外来で普通抜歯や様々な処置をさせていただいております。まだまだ知識も技術も足りていないですが、今出来ることを精一杯やって、患者さんに笑顔になってもらえるよう頑張ります。
(1年次 泉 彩夏)

研修医として働き始めて10か月が過ぎようとしています。最初は分からないことばかりで、慣れるのに精一杯でした。上級医の先生方が基本的には優しく、時に厳しく指導して下さるのおかげで、自験でさせて頂く症例も増えるようになりました。また、他病院では経験できないような貴重な症例も数多くあり、同期や二年目の先生方に教わりながら、日々勉強できる環境に感謝しています。初期研修医として少しでも多くのことを吸収できるよう、精進したいと思います。
(1年次 向仲 佑美香)

